

平成 29 年度 日本情報地質学会・地質情報整備活用機構共催シンポジウム

「地質調査と資源開発のための ICT/IoT/AI 技術に向けて」

日時：平成 29 年 11 月 30 日（木）午後 2 時～5 時

場所：飯田橋レインボービル

共催：日本情報地質学会・地質情報整備活用機構

協賛：全国地質調査業協会連合会

開催趣旨：日本情報地質学会は、情報地質学的な観点で地質調査と資源開発のための諸課題を研究し、地質情報整備活用機構は地質・ボーリング調査や物理探査とジオパーク振興等の地質情報の整備と活用の観点で、共に地球科学とその社会的・実業的な進歩への寄与に取り組んでおります。中核となる技術基盤は、情報科学と地球科学の融合です。近年、全社会的に注目を集めている情報技術による社会的・産業的な発展の国家的取り組みといえる「Society5.0」や、資源開発における ICT/IoT 技術の新たな統合的活用によるスマートマイニング構築、大量データの効率的処理技術としてのスパースモデリングなどを用いたデータ駆動型解析など、近年新たな段階に入った人工知能技術の進歩と合わせて、その最新の動向について、個別具体的な取り組みから解説し、今後を展望したいと存じます。

講演プログラム：

1. 講演「Society5.0 と地質調査・資源探査」
古宇田亮一（日本情報地質学会会長/地質情報整備活用機構副会長）
 2. 特別講演「高度情報化鉱山操業のためのスマートマイニング構築」
※ヘッドマウントディスプレイによる鉱山 VR 体験（ローテーションで）がございます。
川村洋平（秋田大学大学院国際資源学研究科教授・国際資源学教育研究センター長）
 3. 特別講演「地球科学におけるデータ駆動型解析」
桑谷立（海洋研究開発機構・地球内部物質循環研究分野研究員）
 4. 総合討論
- 会議後：懇親会（地質リスク学会と合同；飯田橋レインボービル内）

参加費無料

※講演要旨集は日本情報地質学会ホームページから無料ダウンロードできます。

懇親会費 3,000 円（「要」事前予約：office_to@gupi.jp に 11 月 21 日までにご連絡ください）

メールは<office@jsgi.org>宛でも承ります。

※御支払いは当日受付でお願いします。

連絡先：日本情報地質学会・地質情報整備活用機構 事務局

電話：03-6689-5353 FAX：03-3518-4901

E-Mail：office_to@gupi.jp